

市長への手紙 主な内容（R7.8.1～R7.8.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
公共交通	市内は車が主な交通手段ですが、環境問題を考えると、鉄道の増便や地下鉄の整備、バスの増発などで対応すべきです。また、鉄道の運賃を市の補助金で安く抑えていく必要があると思います。	鉄道・バス等の市内公共交通機関については、市民の皆様の需要を踏まえ、より使いやすい運行ダイヤ・経路等を検討していく必要があると考えています。 北条鉄道の運賃については、一律での値下げは行っていませんが、通学定期への補助や、通勤に利用される方向けの還元キャンペーンを随時実施しています。また、本年度中にICOCA改札機を設置し、令和8年からはICカードにも対応します。頂いたご意見を参考に、今後も検討を続け改善していきます。	政策課
加西病院	加西病院に入院・退院して自宅療養が難しい場合、市外の療養型病院へ転院する必要がある。加西病院が移転するのなら、今の加西病院の病棟を療養型病院にしてほしい。	現在、加西病院は緊急な治療が必要な急性期病床が94床、急性期を経過した回復期の患者様を受け入れる地域包括ケア病床が99床、感染症病床が6床の合計199床となっています。地域包括ケア病床は患者様が在宅療養できるようにリハビリ等を行う病床です。療養型病床のように長期にわたり入院することはできませんが、ご高齢の方が入院し、治療を受け、自宅で生活できるように地域包括ケア病床の運用を更に充実していきます。 また、現病院の跡地については、頂いたご意見も参考にしながら、様々な意見を含め活用方法を検討していきます。	加西病院
教育・子育て	市の若者向けの政策（例えば、若者向けのアパレルショップの出店やPPIH（ドン・キホーテ）など、若者が興味や関心をもてるような店の誘致をすべきです。	若者向けのアパレルショップやPPIH（ドン・キホーテ）のような店舗の進出は、市街地の活性化や雇用創出等の経済効果が期待でき、若者が加西市に関心を持つ大きなきっかけにもなります。 一方で、商圏人口や高齢化率の高さなど、実現には大きな課題があります。 頂いたご意見を参考にしながら、住民の皆様の満足度と生活利便性の向上を第一に考え、魅力的な商業施設の誘致につながるよう、様々な施策を検討・実施していきます。	産業課
	①3キロ以上に関わらずスクールバスを運行してほしい（学校統合も含めて）。 ②クールタオル以外（日焼け止めなど）の使用を許可してほしい。	①夏のスクールバスについては、猛暑の中での徒歩通学の大変さ、運行の改善についてたくさんのご意見をいただいています。夏のスクールバスは、猛暑での徒歩通学の負担軽減を目的に導入しました。国の基準で長距離通学は約4km以上とされていますが、可能な範囲で3km超の児童を対象に運行を開始しました。その後、対象距離をさらに短縮する要望が多数寄せられました。来年は対象距離を短くする方向で検討しますが、運転手確保の制約からすべての児童をバスに乗せることは難しい状況です。 ②徒歩通学の熱中症対策として、扇風機や日焼け止めの使用を含めて学校と相談していきます。 また、ランドセルではなく軽量カバンの利用や、教科書などの荷物を学校に置くことなどを改善策として進めます。統合小学校ではスクールバス対象を2km以上、統合中学校では4km以上とし、現在より小学校の対象距離は短縮されますが、基準を設けないと運行が難しい点をご理解ください。統合までに、安全な通学環境を整える計画を進めています。	学校再編室
観光	西国街道に「北条の宿」が史実としてあったのでしょうか。	「西国街道 北条の宿」という表記については、現状では史実に基づいたものであるとの確認はとれておらず、北条地区の住民が中心となり結成された「北条地区まちづくり協議会」が地域の活性化や観光振興の目的で作成し記載している、いわば「愛称」であることをご理解ください。 市としては、まちづくりを目的とした住民中心の地域活動を支援することを重要視しており、地域の魅力がより引き出され、観光振興、関係人口の増加に繋がっていくものと考えています。「北条地区まちづくり協議会」が主体となって作成し、地域に根付いている「西国街道 北条の宿」という表記についても、北条地区の住民の思いを尊重し、引き続き使用していく考えです。	観光課
その他	ソーラーパネルを個人宅や事業所で個々に取り付けるのは良いが、森林を伐採したりため池に設置したりする等、自然を壊してまで設置してほしくないです。生態系の破壊やパネル熱による地球温暖化、破損時の有害物質の流出など環境に良いものではないと思います。	太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー導入については、地球環境に配慮した取り組みである一方で、自然環境や生態系への影響についても慎重に検討する必要があると認識しています。加西市では、そのバランスを十分に考慮し、地域住民の方々の声を丁寧に聞きながら、政策を進めていくことを重要視しています。 ご懸念いただいた点について、以下のような方針で取り組んでいます。 1. 自然環境の保全への配慮 太陽光発電設置に際して、無秩序に森林を伐採したり、生態系を破壊したりするようなことがないよう、慎重に計画を進めています。関係法令を遵守し、環境への負荷を最小限に抑えることを基本方針としています。 2. 太陽光パネルの安全性と管理 ご指摘のパネル熱や有害物質流出の懸念についても、設置時および撤去時に適切な管理を行うことで、これらのリスクを最小化するよう徹底していきます。	環境課

市長への手紙 主な内容（R7.8.1～R7.8.31）

カテゴリ	ご意見・ご提案内容	回答	担当部署
------	-----------	----	------

寄せられた意見の内訳（8/1～8/31）

カテゴリ	件数	割合
道路整備等	0	0%
公共施設	0	0%
加西病院	1	17%
公共交通	1	17%
子育て・教育	2	32%
学校再編	0	0%
まちづくり	0	0%
観光	1	17%
職員（接遇・研修）	0	0%
環境	0	0%
その他	1	17%
合計	6	100%